

保病患第1721号  
令和6年11月13日

関係者各位

さいたま市立病院  
院長職務代理者 副院長 朝見 淳規  
救命救急センター所長 中野 公介  
(公印省略)

令和6年度さいたま市立病院救命救急センター  
症例検討会の開催について (ご案内)

晩秋の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は、さいたま市立病院の運営につきまして格別のご高配を賜り深く感謝申し上げます。

さて、当院救命救急センターは令和2年12月1日に開設し、5年目を迎えます。救急搬送受け入れ件数、入院患者数ともに増加傾向であり、特に精神科に関連した重症、重篤な精神科身体合併症患者の受け入れが増加しております。

そこで、例年実施している救命救急センター症例検討会におきまして、今年度は搬入された自殺企図・精神疾患患者について、救急隊員や救急医のほか、県内の精神科医、地域のソーシャルワーカーと合同で事例検討を行い、今後の更なる連携強化に繋げていきたいと考えております。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、是非ともご出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、開催概要および申し込み方法につきましては、別添資料をご参照いただきますようお願い申し上げます。

担当 さいたま市立病院 患者支援センター  
地域医療連携担当 武田  
電 話 048-873-4111 (代表)  
F A X 048-873-4125 (直通)  
e-mail hsp-kanja-shien@city.saitama.lg.jp